

令和3年度 入学式式辞

鮮やかな新緑に暖かな陽光が降り注ぐ季節となりました。この佳き日にご来賓の皆様を始め、保護者の皆様のご臨席を賜り、兵庫県立尼崎小田高等学校第50回入学式を挙行できますことを、私たち教職員一同にとりまして大きな喜びであります。

まずは、公私ご多用のところご臨席を賜りました来賓の皆様に、高いところからではございますが、厚く御礼申し上げます。また、保護者の皆様、お子様のご入学、誠にありがとうございます。

さて、ただいま入学を許可いたしました261名の新入生のみなさん、入学おめでとうございます。本校は今年50周年を迎えます。つまり、みなさんは本校の50回生になります。記念すべき年に入学されたみなさんの活躍を心から期待しています。

本校では「校訓」にあたる言葉を「教育指標」と呼んでいます。イギリスの詩人ワーズワースの詩の一節「Plain Living and High Thinking」が本校の「教育指標」です。「生活は質素に、理想は高く」という意味のこの指標を胸に、新入生のみなさんも地道な努力を重ね、高い理想の実現に取り組んでください。

本校には理数の専門学科であるサイエンスリサーチ科と国際の専門学科である国際探求学科が設置されており、普通科にも文系類型、理系類型に加え看護医療類・健康型を設置した非常に特色ある学校です。また、今年度、文部科学省からスーパー

サイエンスハイスクール4期目の指定を受け、全校挙げての探究型教育に取り組んでいます。新入生のみなさんには、この整った環境の中で「自ら学ぶ力」を身につけ、学習や部活動、学校行事に3年間努力して欲しいと思います。

新入生のみなさんに、高校生活を始めるにあたり、茨木のり子さんの「自分の感受性くらい」という詩を贈りたいと思います。

ばさばさに乾いてゆく心を

ひとのせいにはするな

みずから水やりを怠っておいて

気難しくなってきたのを

友人のせいにはするな

しなやかさを失ったのはどちらなのか

苛立つのを

近親のせいにするな

なにもかも下手だったのはわたくし

初心消えかかるのを

暮らしのせいにはするな

そもそもが ひよわな志にすぎなかった

駄目なことの一切を

時代のせいにはするな

わずかに光る尊厳の放棄

自分の感受性くらい

自分で守れ

ばかものよ

うまくいかないことを人のせいにするのは簡単です。けれどもそこからは何も生まれ
ない。自分の感受性を自分で守る意志をしっかりと持ち続けてください。

最後になりますが、新入生のみなさんが、本校で有意義な高校生活を送れますよう、
教職員一同全力で教育に取り組んで参ります。保護者の皆様にも本校の教育活動に
ご理解とご支援、そしてご協力いただきますようお願い申し上げます、式辞といたします。

令和3年4月8日

兵庫県立尼崎小田高等学校

校長 愛川 弘市